

## 守江幼・護江小だより 第34号

校(園)長 小河 正二  
発行日 令和3年2月12日(金)

学校教育目標

ふるさとを愛し、  
夢と希望に向かって  
主体的に学ぶ護江っ子の育成



# サラリーマン川柳

一月末に発表がありました「サラリーマン川柳」。全国から6万2542句の応募があったそうで、その中から最終100句が選出されました。そのベスト100句の中から、数句を紹介します。

■第1位

「コロナ禍が 程よく上司を ティスタンス」

■第2位

「会社へは 来るなと上司 行けと妻」

■第5位

「リモートで ミュート忘れて 愚痴バレル」

■第7位

「テレワーク いつもと違う 父を知る」

■第9位

「出勤が 運動だったと 気付く腹」

■第10位

「我が部署は 次世代おらず 5翁(ファイブジイ)」

家庭で、学校で、私自身も気を付けなければなりません。

(笑い)

## 2.7 幼稚園の生活発表会

2月7日(日)に、園児による生活発表会が行われました。

会場は、3名の園児と参観者の皆さんの笑顔でいっぱいになりました。

子どもたちの成長ぶりをたっぴりと見るのができたのではと存じます。

子どもたちは、日々の保育と豊かな体験活動を通して、「道徳性の芽生え」が見られます。友だちの気持ちを考えること、友だちと協力すること等です。これからも子どもたちの心を育てていきたいです。温かい眼差しでご参観くださった保護者の皆様に、深く感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。



## 「自分みつめ」の取り組み

本校に着任以来、子どもたちが自分でめあてを立て、やってみて、振り返るという一連の取り組みです。

子どもたちは、「振り返り」に次のように書いています。

「2学期よりきらきら見つけができたので、これからも、みんなのいいところを見つけていきたいです。家の手伝いができなかったので、来年度は手伝いもがんばりたいです。」「早寝・早起き・朝ごはんは、言われてできたけど、次の学年では、言われなくてもできるようにしたいです。」「家の手伝いができなかったので、3学期はがんばって親孝行したいです。」等等。

このような「振り返り」ができるような力を付けてきたんだなと感心させられました。

保護者の方からのメッセージ、励ましの言葉をいただき、ご家庭での教育と学校教育とが一緒になって、同じベクトルで子どもの教育ができていると実感することができます。

## 今後の行事予定

- 3月3日（水）6年生を送る会
- 3月4日（木）漢字オリンピック
- 3月5日（金）計算オリンピック
- 3月23日（火）卒園式
- 3月24日（水）卒業式
- 3月26日（金）修了式
- 3月30日（火）離任式

